



南宇和支部として初めて優良賞を受賞した岩村真典さん

6/9 優良賞受賞！ 配線工事の腕競う

屋内配線工事の技術を競う愛媛県電気工事技能競技大会（主催：愛媛県電気工事工業組合ほか）が松山市のアイテム愛媛で開催されました。今年度は南宇和支部代表として岩村真典さんが参加し、見事上位の優良賞を受賞しました。

参加者は1枚の板上に2時間30分以内に図面どおり回路を組み立てて、早さ、美しさ、正確さなどについて審査を受けました。

岩村さんは「受賞は素直にうれしい。練習時間を確保するのは難しかったが、コツコツ積み上げることの大切さをあらためて感じた」と話しました。

（この記事は、職場体験で愛南町役場を訪れた御荘中学校の生徒が担当しました。）

6/28 子どもだけで海に行かない！ 水の事故防止教室

海辺などで起こる水難事故を未然に防ぐことや、事故が起きた際の対応を学ぶことを目的として、大人から子どもまでを対象とした水の事故防止教室（主催：宇和島海上保安部ほか）が御荘湾（長崎）で開かれました。

平城小学校4年生や長崎保育所園児、南レク株式会社の職員などが参加し、熱心な指導に真剣に聞き入っていました。

教室に参加した尾崎将臣くん（平城小4年）は、「今日教えてもらったことを守りたい。自分が事故にあわないように気を付けることが大事だと思った」と話しました。



ライフジャケットを着用して学んだ長崎保育所園児

あんなことや、
こんなこと—TOWNコミュ

本日！海日和!! vol.81

「涼を求めて」



ホヤとイソハゼ

夏本番となり、毎日暑い日が続いている。土用の丑の日には、ウナギでも食べて猛暑を乗り切りたいところだが、ウナギの旬は実は冬である。愛南町で多く水揚げされているイサキやアジは夏が旬なので、こちらを食べるほうが安くて栄養も満点かもしれない。

海のパイナップルと言われるホヤも夏が旬らしいが、食用になるマボヤが生息しているのは北の海のため、食べたことのある人は少ないのではないだろうか。

愛南町には食べることはできないが、見た目には美しいホヤが多く生息している。8月の暑い日に、横島でブルーのラインが美しい十数個体のホヤの仲間を見つけた。撮影をしているとイソハゼの仲間がやってきてホヤの中で動かなくなった。

ホヤの図鑑を持っていないので名前を調べることはできなかったが、ブルーのラインがとても涼しげであった。イソハゼも涼を求めてやってきたのだろう。

（撮影地：横島）

愛南サンゴを守る会 西尾知照

6/29 「宝くじ助成事業」で 宮太鼓等を整備しました

（財）自治総合センターの「平成 29 年度コミュニティ助成事業」の補助を受け、長月総合区（御荘）の行事等で使用する宮太鼓等が新調されました。

この事業は、『宝くじの普及広報事業』として自治総合センターが受け入れた宝くじ収益金を財源として、住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることをめざすもので、コミュニティ活動に直接必要な施設または設備の整備を行っています。



コミュニティ助成事業で長月総合区に新調された宮太鼓等

7/6 園児が笹の飾りをプレゼント

城辺保育所の園児 28 人が七夕に合わせて飾り付けを行った笹を愛南町役場に贈呈しました。これは幼児期から交通安全の大切さを理解してもらおうと城辺駐在所連絡協議会が支援して毎年実施しているものです。笹には「みんなとなかよくあそべますように」など園児の願い事が書かれた短冊が飾られ、庁舎を訪れる人の目を楽しませました。



愛南町役場に笹飾りを届けた城辺保育所の園児

7/17 ミス・ユニバース・ジャパン準グランプリの福岡さんが帰郷

2017 ミス・ユニバース・ジャパン準グランプリに輝いた愛南町出身でふるさと親善大使を務める福岡佳奈子さんが帰郷し、地元の有志らが開催した祝賀会に参加しました。

福岡さんは、昨年 10 月に行われたミス・ユニバース愛媛大会で見事頂点に輝き、その後、本業の医師を休職して、東京を拠点に日本大会に備えたトレーニングを行っていました。

7 月 4 日に東京都内で開催された日本大会では、各地方大会を勝ち抜いたファイナリストらと日本代表の座を懸けて美しさを競い、見事準グランプリを獲得しました。

福岡さんは「ふるさとの皆さんからいただいた応援に心から感謝しています。これからはこの経験を活かして、今しかできないことに挑戦して楽しみたいです」と話しました。



祝賀会でなーしくんから花束を受け取り笑顔を見せる福岡佳奈子さん